

公益財団法人 姫路市文化国際交流財団主催 国際交流ふれあい教室

世界のお茶会

～マレーシア編～



チャーミングなキャロラインさんと楽しくおしゃべり♪

「マレーシアって一体どんな国？」



11月23日（土・祝）にイーグレひめじで、国際交流ふれあい教室「世界のお茶会～マレーシア編～」を開催しました。今回の講師は、マレーシアのサバ出身で姫路在住のキャロラインさん。日本ではあまり馴染みのないマレーシアの行事、ことば、教育、食べもの、見どころなど、母国の文化について写真を交えながら、紹介して頂きました。鮮やかな民族衣装で現れた愛嬌たっぷりのキャロラインさんに「すてき～！」と歓声が！



マレー系、中国系、インド系と異なる人種が共存するマレーシアでは、それぞれの持つ文化やことばが独立しながら混ざり合い、特有の文化を生み出してきたそうです。まさに多文化共生を体現している国ですが、全てに置いてそれが反映されており、特に食べものについては皆興味津々で熱心に耳を傾けておられました。

今回のお茶会では、ジャスミンティーとクロポック（魚の揚げせんべい）、コピ（マレーシア風コーヒー）とカヤトースト（カヤはココナツのジャム）をお出ししました。参加者からは「美味しい！」「珍しいのに懐かしい味がある」「カヤは白餡みたい」との声が聞かれ、大好評でした。

そして、参加者から一番反響が大きかったのが、キャロラインさんの明るくチャーミングなお人柄。ご主人リーさんも交え、終始笑い声の絶えない和やかな会になりました。



最後は、マレーシア人なら誰でも知っているという「Rasa Sayang（ラサ サヤン）」という歌を皆で歌いました。大変親しみやすいメロディーで、中には口ずさみながら帰られた方も。

国際交流ふれあい教室は、約25名という少人数でアットホームな雰囲気の中、異国の文化について楽しく学ぶことができる、大変人気の催しです。次回開催をどうぞ楽しみに！